ウポポイ・民族共生象徴空間に行ってみよう！

貴重な展示資料や古式舞踏を間近に見てみよう

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

▲ウポポイ俯瞰図（※画像はイメージです）
提供：公益財団法人 アイヌ民族文化財団

７月 12 日、白老町ポロト湖畔にウポポイ・民族共生象徴空間が開業しました。

ウポポイは日本の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興・発展のための拠点となるナショナルセンターです。

アイヌ民族の視点で「ことば」「世界」「くらし」「歴史」「しごと」「交流」の６つのテーマについての展示をしている博物館や、アイヌ古式舞踊の上演、伝統工芸品の製作体験などアイヌ文化を体感することができる施設などがあります。

ウポポイおよび博物館入場には事前予約が必要で、場合によっては入場制限が実施されますので、詳しくは公式ホームページをご覧ください。

▲国立アイヌ民族博物館　外観
提供：公益財団法人 アイヌ民族文化財団

▲国立アイヌ民族博物館　展示風景
提供：公益財団法人 アイヌ民族文化財団

▲国立民族共生公園　チセ「伝統的コタン」
提供：公益財団法人 アイヌ民族文化財団

▲体験交流ホール　舞踊公演
提供：公益財団法人 アイヌ民族文化財団

もっと身近に「アイヌ民族・文化」の話

今回、広報誌で「アイヌ民族・文化」について特集をしたのは、町民の皆さんに今一度、「アイヌ民族・文化」についてより深く知ってもらい、あらためて考えてもらえる機会になればと考え、掲載させていただきました。

話題の「アイヌ民族・文化」の話は遠い世界・過去の話ではなく、いまここにいる私たちが住む場所、地名、文化に根づいている身近なことだと知ってもらいたい。そんな思いで作成させていただきました。

ここに掲載させていただいたのは、「アイヌ民族・文化」のほんの一部の話にすぎません。ぜひ、奥深い「アイヌ民族・文化」の世界をこの機会に見て、訪れ、学び、知ってみてください。